

令和7年度 第1回小牧市休日急病診療所運営協議会 会議録

日 時	令和8年2月3日（金） 午後2時00分～午後2時40分	
場 所	小牧市保健センター 2階 大会議室	
出席者	<p>【委員】（敬称略、名簿順）</p> <p>高野 健市 小牧市医師会会長 塚原 憲児 小牧市医師会理事 竹内 友康 小牧市歯科医師会会長 木全 勝彦 小牧市薬剤師会会長 谷口 健次 小牧市市民病院長 澁谷 いづみ 春日井保健所長 江口 幸全 福祉部長 小口 高広 消防長 駒瀬 勝利 健康生きがい支え合い推進部長</p> <p>【事務局】</p> <p>永井 政栄 健康生きがい支え合い推進部次長 澤田 昌利 保健センター所長 三枝 尚子 保健センター所長補佐 舟橋 明男 保健センター予防検診係長 丸山 葵生 保健センター予防検診係主事</p>	
欠席者	<p>船橋 益夫 小牧市医師会理事 千葉 剛裕 小牧市医師会 徳見 哲司 小牧市医師会</p>	
傍聴者	0名	
配付資料	<p>次第</p> <p>資料1 診療体制の変更について 資料2－1～5 令和7年度小牧市休日急病診療所事業報告について 資料3 過去の収支状況について 別添参考資料 委員名簿</p>	
<p>1. 開会</p> <p>(1) あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・永井次長あいさつ ・会長あいさつ <p>2. 報告</p> <p>(1) 診療体制の変更について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、「資料1」を用いて「診療体制の変更について」を説明。 ・質疑、主な意見は以下のとおり。 <p>木全委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外科診療の廃止と歯科診療の縮小ということであるが、市内で日曜日に診療している診療所は、外科、歯科何か所くらいあるか。 		

事務局)

- ・外科診療所は2か所、歯科診療所は5か所です。

高野会長)

- ・令和7年度小牧市休日急病診療所事業報告で、内科・小児科・外科・歯科において、実績があがっているが、診療体制を変更しても市民サービスに迷惑をかけずに運営していけるのではないかと考えられる。

竹内委員)

- ・歯科診療実施状況で、6月が患者数0人で、多い時は12月、1月、5月、8月のお盆についても少し需要があるが、それ以外の月は需要がないので、ゴールデンウィークと年末年始のみを診療することについて、致し方ないと思う。

駒瀬委員)

- ・診療科目の廃止や診療日の縮小について、市民へのどういった周知方法を考えているかお伺いしたい。

事務局)

- ・市のホームページや広報、公式LINE等のSNSにおいて周知するとともに、休日急病診療所においても院内で掲示するなど、できる限り市民の方への周知に努めていきたいと考えております。

谷口委員)

- ・これからどんどんは働き手が減ってくるなかで、いかに効率よく回していくかと考えると、廃止・縮小は止むを得ないかと思う。また、実績をもう少しよくわかるようにした方がよいかと思う。というのは、例えば一次救急がなくなったときに、通常は二次救急ですが、一次救急でやっている市内の外科2か所、歯科5か所へ誘導していただくことも一つですし、次に二次医療救急があつてその次に三次救急の市民病院がありますが、そのあたりの実績がどうかということなどをデータとして教えていただけるとありがたいです。

私も市民への周知は非常に重要と考えており、困ったら一次救急で、診療所等がやっていると案内していただきたいが、小牧市のホームページで救急医療は、すごく分かりづらい。年末年始の休日急病診療所の体制を確認したいと思ってチェックしたが、なかなか該当ページに辿りつけず、検索機能を使ってようやく辿りつけた。トップページから直に行けるような、市民の方が見たときにすぐわかるようなページ作りを努力してほしい。

- ・その他意見はなく、協議した結果、委員からの異議もなく全員一致で承認をいただいた。

(2) 事業実績について

- ・事務局より、「資料2～3」を用いて「事業実績について」を説明。
- ・質疑、主な意見は特になかった。

(3) その他

- ・その他について、事務局より令和8年度以降、キャッシュレス決済を導入する予定である旨を説明。委員は賛同するとともに、早めに導入が実現できるよう努力してほしい旨の意見があった。

3. 閉会

